

1. 教育計画

精神看護学

分野	専門分野 精神看護学	科目名	現代社会における心のストレス
単位・時間	1 単位・30 時間	対象学年	3年生
方法	講義、演習	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 松井 さやか (10 時間) 外部講師 鈴木 綾 (8 時間) 外部講師 (2 時間) 外部講師 (4 時間) 法人講師 (2 時間) 法人講師 (2 時間)		
講師の実務経験	看護師として星ヶ丘病院に9年、星総合病院に6年		
学習目標	1) 現代社会の精神保健上の問題とその社会的背景を理解する。 2) 社会病理現象と精神障害との関連を理解する。 3) 行政や地域の活動との連携による心の健康づくりのための支援方法を学ぶ。 4) 我が国の精神保健上の問題への対策と今後の課題について理解する。		
成績評価方法	レポート		
使用テキスト	なし (適宜、プリント資料を配布します。)		
参考文献	その都度、指示します。		
履修上の留意	新聞や雑誌・テレビ・インターネットなどのマスメディアでも取り上げられることの多い社会病理現象に関心を寄せてほしいと思います。		
講師からのメッセージ	対象を取り巻く家族・地域・社会との関係の中での日常的なストレスが社会病理現象に大きく関わり、近年特に注目されています。各病理に携わっている講師から具体的なお話が聞けるとと思います。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1 2	4	社会病理現象とは	1) 社会病理現象とは 2) 社会病理現象を学ぶ意義	講義 演習	松井
3 4	4	ドメスティック・バイオレンス	1) DV の種類 2) DV の要因と社会的背景 3) DV と制度との関連	講義	外部講師
5	2	職場におけるハラスメント	1) ハラスメントの種類 2) 職場におけるハラスメントの要因と社会的背景 制度との関連	講義	法人講師
6	2	虐待の連鎖と心理	1) 虐待とは 2) 虐待の要因と社会的背景 3) 虐待への対策と対応	講義	法人講師

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
7	2	いじめ	1) いじめの発生数と認知件数 2) いじめの要因と社会的背景 3) いじめへの対策と対応	講義	外部 講師
8 9	4	ひきこもり	1) ひきこもりとは 2) ひきこもりの要因と社会的背景 3) ひきこもりの対策と対応	講義	外部 講師
10	2	不登校	1) 不登校とは 2) 不登校の社会的背景 3) 不登校への対策と対応	講義	外部 講師
11	2	自殺	1) 自殺の要因と社会的背景 2) 自殺への対策と対応	講義	外部 講師
12	2	犯罪・非行	1) 犯罪・非行とは 2) 日本における犯罪・非行の発生数の推移とその要因・社会的背景 3) 犯罪・非行への対策と対応、犯罪被害者への支援	講義	松井
13 14	4	社会病理現象の理解とまとめ	指定の課題のまとめ	演習	松井
15	2	評価	レポート		松井